

宗像市民図書館だより No.144

令和5年1月発行

URL: <https://munakata.milib.jp/>

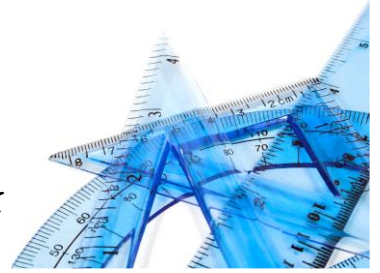
かがくどう 「科学道100冊」

中央館(宗像ユリックス図書館)では、今月、「科学道100冊」の本を展示しています。

「科学道100冊」とは、2017年から理化学研究所と(株)編集工学研究所が協力して行っている、「書籍を通じて科学者の生き方・考え方や科学の面白さ・

素晴らしさを届ける事業」で、各分野に精通した研究者たちが中心となって、毎年、選りすぐりの100冊を発表。中高生を中心とした幅広い層へ向けて、科学の魅力を多様な視点から伝える本が揃っています。

ぜひ手に取ってみてください。 ※中央館2階に常設コーナーもあります。



「科学道100冊2022」から Pick-Up

2022のテーマは「情報の世紀」「光を追いかけて」「科学史タイムトラベル」



フェイクニュースがあふれる世界に生きる君たちへ
増補新版 世界を信じるためのメソッド
森達也／著
ミツイパブリッシング
2019年

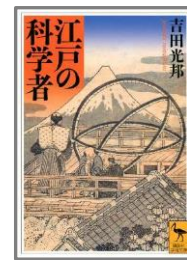
私たちが日ごろ見聞きするニュースは、すべて事前に編集されている。メディアの仕組みを解き明かし、正しい情報の選び方を伝える。中高生向け。



奇想天外な目と光のはなし
入倉隆／著
雷鳥社
2022年

動物たちに、この世界はどんなふうに見えるのか？

視覚心理・照明環境の研究者が、目の進化、ヒトや動物の生存戦略など、目と光にまつわる不思議で面白い話を多数紹介。



江戸の科学者
吉田光邦／著
講談社
2021年

鎖国の江戸時代に花開いたジャパンサイエンス。和算家の関孝和を始め、『養生訓』を著した福岡藩士貝原益軒、異端の科学者平賀源内など、江戸の科学や技術を発展させた30人の伝記集。

令和5年度 雑誌スポンサー募集

身近な広告媒体として利用できます。
あなたもスポンサーになりませんか？

雑誌スポンサー制度は、スポンサーが図書館の雑誌購入代金を負担する代わりに、最新号カバーにスポンサー名などを表示して、広告媒体として活用できるものです。
詳しくは、市民図書館ホームページをご覧ください。



休館のお知らせ

2月20日(月)・21日(火)・22日(水)

蔵書点検(資料の一斉点検)のため休館します。

- ◆ 中央館(宗像ユリックス図書館)
- ◆ 深田分館
- ※ 須恵分館 と えほんのへやは開館

お返しは、お近くの **本の返却ポスト** へ

市民図書館全館、赤間駅・東郷駅構内、宗像市役所、サンリブくりえいと宗像、自由ヶ丘地区および赤間地区のコミュニティ・センター、大島学園図書館